

地域に必要とされる企業を目指し、 すべてはお客様のために

昭和29年の創業以来、弊社は誠意をもって建物づくりに取組んでまいりました。

建物づくりには時間がかかるものです。弊社はお客様と接する時間の中で「どうすれば満足いただけるだろうか」と常にお客様の立場になって考え続けております。

安心・安全に配慮しながら、若手からベテランまでが力を合わせて努力し、お客様にとって価値あるサービスを形にしています。

私たちは、社会環境の変化とともに固定概念に捉われることなく進化をしてきました。

ドローンの活用や、建設情報可視化アプリの自社開発など。お客様の目線に立った施工を実現するため、社員一丸となって挑戦しています。

またカゲヤマホールディングスグループの「陰山建設(株) 愛の献血運動」をはじめとする、地域貢献にも努めています。

原点にあるのは、東日本大震災時には多くの方々に助けていただいた「恩送り」の想い。日本のどこかで災害がおきた際は、チームを結成しボランティア活動を積極的に行なっています。

目指すは、地域に必要とされる企業となること。

そのために私たちは、利益だけを追求することなく社会に貢献し、信頼される企業で在り続ける必要があると考えています。

「長く使うものだから、お客様との長いお付き合いを」

地域に根ざす100年企業を目指して、挑戦をし続けてまいります。



恩の力を信じ、成長していく

陰山建設株式会社
代表取締役

陰山 正弘



ずっと住みたくなる、ふるさtoを目指して

昭和29年の創業以来、弊社は誠意をもって建物づくりに取組んでまいりました。

建物づくりには時間がかかりますが、お客様と接するその時間の中で、常にお客様の立場になって考え、満足していただけるよう努力し、

安心・安全を最重要視し、またお客様や地域社会に必要とされる会社であり続けたいと考えております。

第9回 日本でいちばん大切にしたい会社大賞「審査委員会特別賞」受賞

経済産業省 東北経済産業局 TOHOKU DX大賞 2022「最優秀賞」受賞

経営理念

1. 地域に必要とされる企業を目指し、すべてはお客様のために
2. 社会環境の変化と共に進化する企業
3. 社員・協力企業の安心・安全を尊重

【株式会社保有特定会社】

KAGEYAMA Holdings Co. Ltd.

カゲヤマホールディングス株式会社

【事業会社】	【事業会社】	【事業会社】	【事業会社】
陰山建設株式会社	亀谷建設株式会社 KAMEYA KENSETSU	株式会社 M's Town	ビルディングサポート株式会社
公共工事から民間工事まで、あらゆる建築物の施工及びリフォームをいたします			
会社名	陰山建設株式会社	創業	昭和29年4月4日
本社所在地	〒963-8814 福島県郡山市石湊町1番9号 TEL 024-944-1325 FAX 024-944-0496	設立	昭和36年3月13日
代表者	代表取締役 陰山 正弘		https://www.kageken.jp/



恩の力を信じ、成長していく

地域に必要とされる企業を目指し、すべてはお客様のためにこの想いが、私たち陰山建設の原点なのです。

私が陰山建設の代表に就任したのは31歳のときでした。就任直後、リーマンショックによりマンションを請け負っていた弊社は、倒産の危機に陥ってしまいました。



就任したばかりの若い代表の会社が倒産するかもしれない状況になっている。普通であれば社員は会社を離れ、協力会社は疎遠となってしまいうでしょう。

しかし実際にはそうなりませんでした。社員は会社を離れず、協力会社は力を貸してくれました。その上、お客様までもが支援してくださり、ほんとうに多くの方に手を差し伸べていただき、何とか危機を乗り切ることができました。当手を振り返ると本当に「感謝」しかありません。この危機を脱したあと、東日本大震災により未曾有の被害を受けたのです。

これまでの多くの方々の支援により助けられた陰山建設。地域やお客様のため、社員一丸となって可能な限りの対応をしようと決意したのです。私も先頭に立ちながら対応したつもりですが、それ以上に本当に社員が頑張ってくれました。そしてこれらの経験が基礎となり、地域に絶対に必要とされる企業であり続けたい。

The Philosophy of KAGEYAMA KENSETSU

地域に必要とされる企業を目指し、すべてはお客様のために

私は建設会社としての在り方を改めて見つめなおしました。

初代から40年間継続して国内最大規模の「愛の献血運動」を行っており、もともと社会貢献への意識が高かった弊社でしたが、「恩送り活動」をスタートさせました。

東日本大震災のときに助けていただいた全国の方々へのご恩を返すべく、国内で災害が発生した際は、全国どこにでも駆け付け、災害支援を実施しています。

「陰山建設があつてよかったな」と感じていただくこと。それが私の生涯の仕事だと思っています。建設会社はインフラ整備だけが目的ではないはず。大切なのは、建設業という枠にとらわれないこと。建設業はもともとと変わる、社会の変化に適応して新しくなっていくはずなのです。

ドローン活用や自社アプリ開発など社会環境の変化に適応した成長を目指したDX推進。定年制の撤廃など制度設計の刷新による労働環境の整備。

そしてなにより社員が長く勤めてもらえるように健康経営への取り組みも行なっています。また、社員に万が一のことがあった際に残された遺族を支援する、国内でも稀な「一般財団法人カゲヤマホールディングス(株)育英会」も創設しました。

新たなアイデアに先駆者としてチャレンジし、若い人材もベテランの人材も、性別や国籍も問わず、誰もがプレイヤーとして活動できる建設会社を目指しています。

思い立ったらやってみる、チャレンジしてみる。

維持だけではなく成長を目指しながら地域に絶対に必要とされる建設会社でありたい。

「困ったら陰山建設に相談しよう」と言ってもらえるように。

その先でいつか、地域やお客様、そして社員、協力会社、職人さんと日本でいちばん仲の良い建設会社となることができたら嬉しいですね。

Masahiro Kageyama